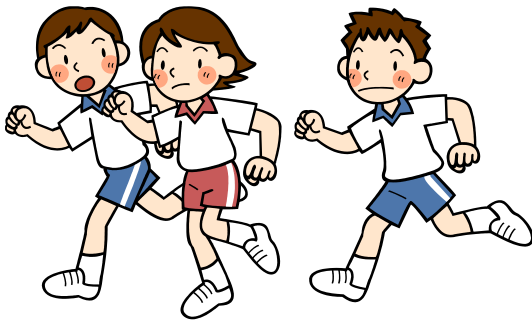




マラソン大会に向けて !

15日(金)から、マラソン練習が始まりました。子供たちは、午前中の休み時間を利用して練習しています。学校では、子供たちの体力向上とともに、生涯にわたって運動しようとする気持ちの育成を目指して実施しています。



各学級においては、学校の目標に加えて、それぞれの学級の目標を設定して取り組んでいます。子供たちに一人一人がめあてに向かって努力する力をつけさせようとしている学級があります。苦しいと感じる人が多い走ること主体的に取り組むことで心を強く育てようとしている学級もあります。学級の全員で歩かず走りきろうという目標を立てている学級もあります。

子供たちは、どうしてもマラソン大会の順位を気にします。よい順位をとろうと目標を立てることは悪いことではありませんが、大事なのはその目標に向かってどのように取り組んでいくかです。「1日も休まずに練習に取り組んだ。」「練習では昨年度よりも多くの日数取り組んだ。」「練習で走ったグラウンドの周回の合計が目標の200周を超えた。」「練習では、昨年度に走った合計よりグラウンドを20周多く走った。」「友だちと誘い合ったり、励まし合ったりして取り組んだ。」・・・。

私は、持久走という運動は自分の心を育てるという意味においてよい学習だと考えています。体力の育成はもちろんですが、体も心も強くなってほしいと思っています。壁に突き当たったとき、その壁を打ち破る、よじ登る強さを子供たちには身につけてほしいと思っています。私もできるだけ走るようにして、子供たちが自分の目標を達成できるように支援していきます。がんばるぞ!

笑顔いっぱいの子ども

マラソン練習をされていて、改めて気付いたことがあります。それは、子供たちは時刻をよく見て行動しているということです。

何も言わなくても、子供たちは休み時間終了の5分前くらいから走るのをやめて教室に向かうのです。昼休みも、次の活動である掃除に素早く取りかかります。「早く教室に入りなさい。」や「もう休み時間は終了ですよ。」などの声かけをしたことがありません。移動教室も、休み時間にクラス全体で移動しています。

八日市場小学校の子供たちは、学校のきまりを守って行動することができています。きまりは、学校に通うすべての子供たちが安全に生活したり、勉強したり、仲良く過ごしたりするためにつくられています。

各ご家庭でも「わがまますを許さず、家族のきまりを守らせる」ように指導して下さっていることが学校生活に表れているのだと思います。

お知らせ

11月に予定されていた「わんぱくドッジボール大会」及び、来年の1月に予定されていた「匠陵ミニバスケットボール大会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のために中止となりました。

八日市場小の子どもたち（9月～10月）

